



株式会社 IHI 物流産業システム  
【本宮市】

生産・調達センター 本宮工場長

及川 明夫

(製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

マテリアルハンドリング市場が成長を続ける中、事業構造改革の効果が現れ、受注工事の収益性が改善する。

**貴社の戦略**

1. 収益構造改革の継続
2. お客様の困りごとを解決する価値提供を基軸とした、ライフサイクルビジネス（アフターマーケット）の拡大
3. DX を活用した、業務負荷低減と効率化の実現

**県内経済あるいは業界における最大関心事**  
人手不足への対応策。



会津ガス 株式会社

【会津若松市】

代表取締役社長

相馬 寛司

(ガス業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

受注拡大による一定の利益増加は見込めるが、投資強化によるコスト増加を見込む。

**貴社の戦略**

DX 投資を拡大、業務効率化による競争力の向上、営業、人材への各種投資強化。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 金融政策
2. 為替動向



會津通運 株式会社

【会津若松市】

代表取締役

渡邊 拓也

(運輸業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

「問1」 円安や原油高の影響が続く

「問2」 燃料、車両、車両の修繕費、タイヤ等の価格が上昇して経費の増加が見込まれる

**貴社の戦略**

1. 配車から請求までをデジタルで一元管理し、属人化を解消し効率化
2. ドライバーの採用力を強化
3. ドラレコ、デジタコのデータを活用し、安全活動を強化

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 物流の2024年問題の今後について
2. 燃料価格
3. 運賃への価格転嫁



会津天宝醸造 株式会社  
【会津若松市】

代表取締役社長

満田 盛護

(食品製造業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

1. 新規取引先の開拓・新製品開発に注力する為
2. 値上げによる採算性改善が期待できる
3. 調達原材料の見直し

### 貴社の戦略

1. セルフケアや健康コンシャスの意識の高まりに貢献できる商品開発の推進
2. 食品ロス低減へ向けたアップサイクル商品の開発
3. 生産ラインの省力化・省人化の推進

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 異常気象下での原料調達
2. 農林水産業及び食品加工業の復興・復旧
3. インバウンドの地方波及
4. 緊迫する世界情勢



会津土建 株式会社  
【会津若松市】

代表取締役社長

菅家 忠洋

(総合建設会社)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

世界的な物価高騰と円安による為替変動により、民間企業の新規案件や設備投資の足踏みは加速し、福島県内の震災復興事業や会津地域の公共大型建設プロジェクトも減少し、受注量の目減りが懸念される。

### 貴社の戦略

中長期計画における技術力向上と新たな工種の実績作りのため、人材育成と研修プログラムに投資を惜しまず土台強化に取り組む。また、働き方改革に対応しながら年間休日数の増加と賃金向上を実行し、会社全体の生産性向上と効率化を実現すべく新たな事業スタイルを構築する。

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 各自治体の地域格差と少子高齢化、人口流出問題
2. 公共事業の予算及び発注形態の変化
3. 物価指数の上昇
4. 福島県内の建設会社企業存続状況
5. 各自治体の街作りにおける状況



株式会社 青木商店  
【郡山市】

代表取締役会長

青木 信博

(フルーツ小売卸飲食業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

- 問1. 新店出店が複数あるので、売上は好転すると考えられるが、政治の不安定が景気の足を引っ張ると考えて「変わらない」とした
- 問2. 100周年事業が終了するので、25年度は経費がおさえられると考えている

### 貴社の戦略

1. 給与アップを前提とした給与システムの改善
2. 正社員・パートアルバイトの採用強化
3. サプライチェーン（青木バリューチェーン）の拡充
4. 新規事業の立ち上げ

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 「103万円の壁」がどこまでアップするか
2. 円安の動向
3. 温暖化による果物の成育状況変化
4. 金利の上昇トレンド



株式会社 アサカ理研  
【郡山市】

代表取締役社長

山田 浩太

(貴金属精錬業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

1. 主要取引先である電子部品・デバイスメーカーの生産動向が2024年と比較し好転すると見込んでおり、主力製品である金の価格も高値が続いており、今後も一定の価格維持が見込まれます
2. 一方、新規事業として進めている「リチウムイオン電池再生事業」の事業化に向けた投資が増加する見通しです

以上、収益増加要因と支出増加要因があることから、採算状況の見通しは変わらないと考えております。

#### 貴社の戦略

1. 新規事業として、リチウムイオン電池再生事業への積極的な投資を実施予定です
2. 設備投資および研究開発投資にリソースを割いて注力してまいります
3. 2024年9月期には大手電池メーカーの工程廃材リサイクルの一部を当社に委託することに合意した覚書を締結し、2025年9月期はリチウムイオン電池再生事業の事業化に向けてさらに大きく進捗する見通しです

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. EV、リチウムイオン電池の普及動向
2. 資源リサイクル分野の動向
3. 貴金属相場、為替相場の変動
4. 県内の雇用動向



アサヒビール 株式会社  
福島工場

【本宮市】

理事 工場長

宮崎 真二郎

(製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉2025年も酒類総市場の微減傾向は変わらない。予想される外部環境の大きな変化が少ない事業年度であり、2025年4月に予定している弊社の価格改定を踏まえると、金額ベースでの影響は相殺されると考えている。

#### 貴社の戦略

1. 2026年10月に予定されている酒税改正（ビール・発泡酒・新ジャンルの税率一本化）はビール市場が拡大する最大のチャンスと捉えている。2025年でお客様の「ビール回帰」への流れをつくるべく、業務用（飲食店）での「ブ

ランド体験・認知拡大」をドライバーとして、家庭用ユーザー拡大へ繋げて「ビールで圧勝」の基盤をつくり込んでいく

2. ノンアルコール商品（アサヒゼロ・スタイルバランスなど）、ローアルコール商品（スーパードライクリスタル、贅沢搾りなど）を通じた「スマドリ」の定着  
※スマドリ：スマートドリンクの略。「飲めない人／飲まない人／あえて飲まない人」向けのノンアルコール商品を提供し市場創出する
3. 高付加価値商品の市場開発：未来のレモンサワー、ニッカ成長拡大投資、エノテカブランドの強化

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

2026年の酒税改正に向けて、ビールメーカー各社の「ビール回帰」への動き。



株式会社 朝日ラバー  
【泉崎村】

代表取締役社長

渡邊 陽一郎

(工業用ゴム製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

事業環境により売上は大きく変化しないが、合理化や新規事業の貢献度が高まり、採算は好転する。

#### 貴社の戦略

1. 第14次三ヶ年中期経営計画の最終年度として、4事業を計画どおり前進させていくこと
2. 外部連携活動を積極的に行うこと

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

人材の採用・育成など。



アルス 株式会社  
【本宮市】

代表取締役

大内 勉

(半導体製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

需給状況が改善され、生産、販売が好転する見込みである。

#### 貴社の戦略

1. コスト改善を進め、景気に左右されない体制を確立し、収益力の強化を図る
2. 人材育成を図る

県内経済あるいは業界における最大関心事  
為替動向。



アルプスアルパイン 株式会社  
【いわき市】

執行役員

渡辺 好勝

(電子部品・車載情報機器製造販売業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

1. 車載向け事業の売上伸長
2. 経営構造改革施策の効果による収益力が向上

#### 貴社の戦略

1. 経営構造改革の継続推進
2. 事業ポートフォリオの見直し

県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 中国市場の動向
2. 自動車販売の動向（販売台数、EV化の進展状況等）
3. 為替の動向



飯島米穀 株式会社  
【郡山市】

代表取締役社長

飯島 成一

(米穀取扱業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

令和の米騒動と言われた状況を引きずり25年ぶりの高値になり、利益を出しやすくなった為。

#### 貴社の戦略

顧客をしっかりと見極め、長期的な取引きに繋げる。

県内経済あるいは業界における最大関心事

米価の上昇により生産から販売まで、大変喜ばしい状態になった。



株式会社 いちい  
【福島市】

代表取締役社長

伊藤 信 弘

(小売業 (スーパーマーケット))

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**貴社の戦略**

既存店の改装 (鎌田店)、及び事業の構造改革。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

福島市の東西駅前開発の進捗。



株式会社 栄楽館  
ホテル華の湯  
【郡山市】

代表取締役社長

菅野 豊 臣

(宿泊業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉

1. 様々な生産性向上の取組が効果を発揮してくるため
2. 団体旅行は堅調、個人旅行は上向きのため人材の集約が可能となり得るが、悪天候や自然災害、交通等の外的要因によるマイナス面は憂慮すべき

**貴社の戦略**

1. 業務の棚卸しにより生産性を高め、時短を進める
2. 付加価値向上のために、対面接客を増やしていきながら生産性向上にも寄与する仕組みづくりにチャレンジしていく

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

来県宿泊客数が最下位の福島県における、交流人口増にどんな施策を打てるのかに期待。全国でも課題となっている宿泊税の導入に関して、完全な目的税として導入していただきたい。



株式会社 エルマーノ  
【伊達市】

代表取締役会長

加藤 政 敏

(横編ニット製造販売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない  
〈理由〉

人件費、電気料、材料費のUP等が懸念される。

**貴社の戦略**

生産の安定の為、社員の増員を図りたい。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 為替の円安により、外国人の入国は多いが、特に福島県は恩恵を受けて居ない
2. 業界としても円安により、ますます輸入が多く成って居る



岡田電気産業 株式会社  
【いわき市】

代表取締役会長

岡田 浩一

(電設資材・建設資材卸販売)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

地道にコツコツと前進あるのみ。

**貴社の戦略**

いつもの通り特に変化なし。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

日米両国の総選挙の結果が世界経済に大きな変化をもたらすのではないかと



小名浜石油 株式会社  
【いわき市】

代表取締役社長

田尻 雅樹

(倉庫業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

タンク開放検査基数の減少による収益改善。

**貴社の戦略**

1. 既存事業の収益力継続向上と新規事業による収益性の確保
2. 事業環境の変化への対応
3. 良質な人材の確保と育成の充実

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. カーボンニュートラル実現に向けたエネルギー業界の取り組み
2. 人手不足解消に向けた産業界全体の取り組み



株式会社 オノヤ  
【須賀川市】

代表取締役社長

小野 浩喜

(リフォーム工事業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

住宅市場が新築から既存・中古住宅へシフトすることで住宅リフォーム需要が伸びるため。

**貴社の戦略**

1. 中古住宅仲介とリノベーションサービスを届けるエリアを関東圏に拡大する
2. 仙台、福島でのシェアを地域 No.1 まで高める
3. 採用にとどまらず人材育成に工数を振り向ける

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

学生に住宅業界と県内企業に関心を持ってもらいオノヤに入社してもらうこと。



笠原工業 株式会社  
【須賀川市】

代表取締役

笠原 賢 二  
(製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**貴社の戦略**

1. 急速かつ不規則に変化するマーケットの需要に柔軟に対応できる営業体制を構築する
2. 3年度に迎える創業110周年に向けて、新たなマイルストーンを敷設する

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

為替や地政学的リスク、更には気候変動により大きくブレるエネルギー価格の動向。



株式会社 釜屋  
【須賀川市】

会長

近藤 準 一  
(再生資源卸売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない  
〈理由〉

売上・採算ともスクラップ相場に大きく左右される。  
現行相場で推移すれば前年並と思われる。

**貴社の戦略**

1. 取扱数量の増加
2. 付加価値の向上
3. 社員教育
4. 法令遵守

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. スクラップ相場の動向
2. 地域経済の動向
3. 為替相場の動向



株式会社 吉城光科学  
【須賀川市】

取締役会長

吉田 俊 夫  
(精密部品製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない  
〈理由〉

新工場、機械の増設により受注増、売上増を見込。

**貴社の戦略**

1. 営業を強化し、新製品の売り込みを図る
2. 自動化により効率化してコストの削減をする

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. アメリカの動向に依る為替の変動
2. 物価の高騰



北芝電機 株式会社  
【福島市】

取締役社長

安藤 秀 泰

(電気機械器具製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

受注が対前年同期比で増えており2024年比増産基調。

**貴社の戦略**

カーボンニュートラルに貢献する製品群の市場への積極アピール。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

原材料の物価動向、及び国内外の情勢が弊社製品の市況に与える影響。



株式会社 北日本金型工業  
【会津若松市】

代表取締役社長

小椋 庄 太

(プラスチック金型製造及び製品成形業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

前年に一部停滞していた新規開発案件の動きが活発になっている一方、既存顧客の量産受注が若干減少しており、トータルでは前年度並みで推移する見込み。

**貴社の戦略**

新規顧客開拓を継続して推進し、既存事業分野にこだわらず、幅広い営業展開を目指していく。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

会社が適正に利益を確保し、その利益を社員に還元していけるよう、産業界全体で価格交渉等を含めた取引環境のさらなる改善の動きを加速してもらいたい。



協和木材 株式会社  
【塙町】

代表取締役

佐川 広 興

(製材業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

円安により輸入材価格が上昇している現在、国産木材業界は輸入材にうばわれた建築向け木材のシェアをうばい返すチャンスととらえている。生産性を向上させ、輸入材にまさる生産性の工場に変えていく設備投資を続けていく。

**貴社の戦略**

住宅需要の増加が見込めないなかで、国産木材の使用量増加。

1. 国産材使用率の低いツーバイフォー住宅向け国産材の供給
2. 非住宅建築の中でも平屋の多いロードサイド商業施設の木造化
3. 木材輸出、対候性の高い国産材の北米エクステリア市場向け

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 国内産木材資源を加工する国産材業界は、木材を育てている林業によって成り立っている
2. 県内の林地の間伐は進んだが主伐再造林は進んでいない
3. 林業適地のゾーミング化を進め、主伐再造林を進める必要がある



株式会社 かつろぎ宿  
【会津若松市】

代表取締役社長

深田 智之

(宿泊業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉  
お客様満足度向上による客単価 UP（付加価値の高い客室やサービスの積極的販売と低単価商品・サービスの縮小）。

**貴社の戦略**

会津のファンを増やすための地元にこだわった宿づくりとサービスの提供。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 人手不足への対応
2. 自然災害の発生・拡大への事前準備
3. AI等最新技術の活用と設備投資



株式会社 クラシマ  
【福島市】

代表取締役社長

倉島 卓史

(エネルギー供給・卸小売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する  
〈理由〉  
1. 経済産業省「2024～2028年度石油製品需要見通し」の需要予想では、2023年度比2028年度は7.6%減少する見込みとなっており、石油製品販売数量は減少傾向継続が見込まれている  
2. 2024年内終了予定の燃料油価格激変緩和補助金の動向が不透明  
3. 2025年度建築基準法改定によるリフォームへの影響懸念

**貴社の戦略**

1. 自動車関係では、お客様ニーズに応じられるトータルのカーライフサポート体制構築と人材育成
2. 建物の省エネルギー化を進める建築基準法改定への対応と、省エネルギー建築資材の安定供給

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. エネルギートランジションの方向性と動向（合成燃料の開発進捗等）
2. ガソリンスタンドのAI自動給油許可監視システム



株式会社 クレハ  
生産・技術本部 いわき事業所  
【いわき市】

いわき事業所長

影山 晴康

(製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉  
機能製品の市場成長スピードは鈍化した  
が中長期的には堅調な需要が続く見込み。

**貴社の戦略**

1. 機能製品事業の成長に加え、その他の既存事業においても事業拡大を図る
2. 徹底的なコスト削減に取り組む
3. 「環境・エネルギー」、「ライフ」、「情報通信」の分野における新規事業開発に継続して取り組む

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

CO<sub>2</sub>削減、カーボンニュートラルに向けた取り組みによる化学産業への影響。



株式会社 幸楽苑

【郡山市】

代表取締役会長兼社長

新井田

傳

(飲食業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉既存店売上は10%成長を継続し続けています。又、不採算店舗の閉店及び譲渡も9割方終了し、固定費削減が進んだことにより、利益率が上昇する見通しです。更に国内はコストプッシュインフレが進んでおり、実質賃金は上昇していかない環境から、より低価格の業種業態が競争力を増してくることが予測されます。コストプッシュインフレへの対応自体は弊社も対応が必要ですが、自社工場、ドミナント戦略、標準化された店舗によりコストコントロールが可能な経営・営業システムを有しており、他社と比べ営業・経営面でのメリットが出せるのではないかと考えております。

### 貴社の戦略

1. 既存店の改装、リニューアルの実行
2. スポット、シーズナルメニュー、時間

3. 帯限定メニューによる新規顧客の創造
3. 売上向上に伴う自社工場生産能力の拡大
4. 店舗オペレーションの改善 (DX 実験や調理機器入れ替え検討)
5. エリア MGR のブラッシュアップ研修推進、将来の幹部社員の育成
6. デジタルマーケティングの更なる推進
7. SDGs、ESG 経営、サステナビリティ推進 (フードロス削減、石灰利用ゴミ袋等々)

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 福島駅前空洞化対策の進捗
2. 大型 SM の撤退における県内マーケットの変化
3. 為替相場や資源価格高騰に伴う物価高、エネルギーコスト増 (外食産業の価格政策)
4. 最低賃金の上昇と「103万の壁」対応による労働力及び所得への影響、政府の対応
5. 都市部、観光地におけるインバウンド特需の継続性 (当社の出店戦略への検討材料)



郡山運送 株式会社

【郡山市】

代表取締役社長

小野田 弘 明

(貨物自動車運送業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

円安や物価高で買い控え傾向が続き、物流の動きが弱いままである。結果、売上が伸び悩み、経費が増加するので採算がやや悪化する。

### 貴社の戦略

1. 営業力強化
2. 人材育成、能力開発強化
3. 新規顧客開拓強化

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 国内、県内の景気動向
2. 燃料 (軽油) 価格
3. トラック2024年問題



コバヤシグループ

【川俣町】

代表取締役

小林 仁 一

(燃料販売と空調・上下水道など設備業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

1. 省エネ、脱炭素、EV 化の拡大
2. 人口減少、資材高騰による住宅需要の減少
3. 気候変動による温暖化で、燃料の冬期需要が減少している

### 貴社の戦略

1. 脱燃料による収益構造の改革→車検、整備の拡大、中古車買取強化とリース車両販売強化
2. 補助金活用による省エネ、脱 CO<sub>2</sub> 設備の提案強化
3. 修理24.com のさらなる件数拡大とリフォーム増販

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 防災対策の公共投資の動向
2. 外資をはじめとする、域外からの県内投資の動向
3. 福島駅の東西の再開発のゆくえ
4. EV vs PHEV・ECV の動向
5. 福島市の人口減対策の具体的な行政施策



齋榮織物 株式会社  
【川俣町】

代表取締役

齋 藤 栄 太  
(製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉

国内市場の需要は停滞気味だが、輸出が再び動き出す兆しがあるため。

**貴社の戦略**

1. サステナブルを意識した新商品開発
2. 原材料等の高騰に対して、商品への価格転嫁
3. 新たな分野への市場開拓並びに新規顧客開拓

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 為替相場の動向
2. アメリカ大統領選後の世界経済の動向



サンヨー缶詰 株式会社  
【福島市】

代表取締役社長

三 枝 通 晃  
(食料品製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する  
〈理由〉

生産体制の再構築のため。

**貴社の戦略**

1. 生産体制の再構築
2. 省人化、品質向上のための設備投資

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 上がり続けるエネルギー費、原材料、人件費に対して、どの程度価格転嫁できていけるか
2. 農業の後継者不足の問題



株式会社 シグマ  
【磐梯町】

代表取締役社長

山 木 和 人  
(精密機器製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない  
〈理由〉

前年は円安効果やアジア地域の市場拡大によって業績が堅調に推移したが、欧米市場の更なる減退、中国市場の縮退化により、事業環境は一変する。当社としては、積極的な新製品の投入によって、前年並みの事業規模を維持する考え。

**貴社の戦略**

Made in Aizu を軸とした最高レベルのものづくりとそのブランド戦略を、より意識的かつ高いレベルで実行し、世界中の写真・映像愛好家及びプロデューサーの支持を得る。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 県内経済においては進行する人口減と世代交代を迎える企業の事業承継問題が懸念事項
2. 業界においては、世界カメラ市場の縮退と、主に中国を中心とする新興メーカーの台頭が当社事業にとっての脅威となる
3. 景気動向や競合他社の存在に左右されない、最高難易度のものづくりを会津の地で実現する



渋谷レックス 株式会社  
【福島市】

代表取締役社長

渋谷 裕 司

(菓子卸売・小売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉

新規性や収益性の高い事業へより多くのリソースを割っていく方針を掲げている一方で、十分な収益が見込みづらい事業については見直しを進めている。そのため、売上は一時的に下がる見込みであるが、結果として全体の収益構造を改善することができると思われる。

**貴社の戦略**

基盤となる事業をより強固にすることを継続施策として取り組みつつ、新規性の高い事業への投資をさらに進めている。また、昨年同様に HR 分野の拡充を進め、人的資源のパフォーマンスを最大化し、採用競争力を高めることを計画し、実行している。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 菓子食品業界における国内外の市場動向
2. 菓子食品の国内外 EC 市場の動向
3. 為替変動が与える影響



常磐共同ガス 株式会社  
【いわき市】

代表取締役社長

小野寺 智 勇

(総合エネルギー)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉

お客様件数の拡大、機器リフォーム販売の拡大、ガス料金の改定、業務効率化による費用の削減、原料価格の安定

**貴社の戦略**

太陽光発電と蓄電池の販売、新エネルギーへの対応、リフォーム販売の拡大、空き家管理サービス業の拡大

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

人口減少への対応、人材確保の取り組み、カーボンニュートラルへの対応



常磐興産 株式会社  
【いわき市】

常務取締役

下山田 敏 博

(サービス業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する  
〈理由〉

2024年に続き、国内旅行需要は拡大傾向にあり、日帰り・宿泊ともに利用客の増加が見込まれ、館内消費拡大も期待できる。更に、全社的なコストコントロールの効果が始まっている。

**貴社の戦略**

お客様ニーズに応える提供サービスの品質向上に努め、多種多様なイベント施策を展開し、集客強化とお客様満足度の向上を目指す。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 旅行業界・観光消費等に関する動向
2. 労働市場及び雇用関係の動向
3. エネルギー及び食材等のコストの動向



有限会社 白河東西運輸  
【泉崎村】

代表取締役

渡辺 貴志

(貨物運送業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

労働状況の改善とともにトラック稼働時間が制限されるため。

売上が減少しつつも固定費増加への懸念がある。

**貴社の戦略**

1. 労働（運行）時間の適正化
2. 荷主様との輸送費の交渉
3. 荷待ち時間や手荷役作業の削減

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. ドライバー不足（人件費、燃料費、物価高騰）
2. 事業継続に必要な運賃料金の改定



末廣酒造 株式会社  
【会津若松市】

代表取締役社長

新城 大輝

(清酒製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

1. 近年日本酒の消費量は減少し続けていたことに加え、コロナ禍において大規模な宴会も少なくなり、減少に更なる拍車をかけた。一方で、少人数での宴会や家飲みの定着により、以前より単価の高い酒が消費されるようになった。弊社においても同様の状況であり、今後もこの流れは続くものと思われることから、売上面に関しては「やや好転する」と考える

2. 採算状況の見通しについては、原材料や資材価格、エネルギー関連の高騰により原価面での増加は続けているが、商品の適正価格への見直しを行いながら採算は確保していく方針。また、前

述より、高単価商品の出荷割合が増加していることもあり、2024年と比較して「やや好転する」と考える

**貴社の戦略**

1. 新商品の販売強化  
新商品開発を進めるとともに、県内外への営業を更に強化していく
2. 輸出の強化  
主力のアメリカ輸出に加え、東南アジアへの輸出強化を図る
3. 生産性向上への取組実施  
仕込作業や瓶詰作業を一元管理することにより、業務効率化を図る
4. コスト見直し  
経費の見直しを随時実施し、コストダウンを図る

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 高騰する原材料、エネルギー等の価格の動向と政策について
2. 人材確保にかかる新卒、転職市場動向



須賀川瓦斯 株式会社  
【須賀川市】

代表取締役社長

橋本 直子

(エネルギー小売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

1. 容量拠出金が前年と比べて減少し、事業者負担が減少する
2. 政府の負担軽減措置が終了した場合、価格上昇に伴う需要減が見込まれる

**貴社の戦略**

1. 人材確保と育成
2. システム導入とマーケティング力強化

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 米国の政策
2. 円安と原油価格
3. 中国経済と欧州の天候



株式会社 **ダイユーエイト**  
【福島市】

代表取締役会長兼 CEO

**浅倉 俊一**

(ホームセンター)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

国際的な原材料価格の上昇、円安による海外からのコストの増加、物流費の増加要因や物価の値上げで買い控え、節約志向は続く。

#### 貴社の戦略

物流システムの環境の見直しを図りグループのシナジー効果を最大化する。

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

流通業界における人口減少問題は、マーケットサイズの縮小につながり、更には競合他社との競争激化により、優勝劣敗の構図が鮮明になる。



大和自動車交通 株式会社  
【福島市】

代表取締役社長

**大村 雅恵**

(旅客自動車運送業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

タクシー運賃改定による運送収入の増加が見込まれる。しかしながら、人件費の増加や燃料費等諸物価の高騰により、運賃改定による運送収入の増加が経費負担増加分までは賄いきれないと思われること、また、人手不足により乗務員確保が流動的であることから、採算状況はやや悪化すると考える。

#### 貴社の戦略

1. 多様化する顧客ニーズにあわせた車両の配備ときめ細やかな移動サービスの提供に努めるとともに、インターネットなど情報発信チャネルとの連携により発信力を高める
2. 女性・若年層にとって魅力ある職場づくりに努め、また、人財採用における効果的な求人方法の検証などにより、乗務員確保をはかる
3. 業務における「デジタル化」を推進し、その効果検証によりさらなる効率的活用を進めていく

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 県内におけるインバウンド需要の動向
2. 地方における「日本版ライドシェア」の位置づけと今後の展開



高田産商 株式会社  
【棚倉町・白河市】

代表取締役社長

**沼田 重一**

(卸売業及び製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

地方の景気悪化を予想し戦略を打って実践してきた事で売上が前年同様になる見通し。

#### 貴社の戦略

1. 安定した人財確保をする為、さらなる働き方改革を進める。その上でエリアの拡大を図る
2. 積極的に M & A を具体化する
3. 物流システムを見直し積極的に在庫販売を強化する
4. 生産部門の機械の投資をする

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

日本国全体の少子化と人口減少に伴い地方の急激な人口減少における経済衰退及び人手不足による中小企業の廃業、倒産。



株式会社 高良  
【南相馬市】

代表取締役

高橋 隆助

(再生資源卸売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**貴社の戦略**

1. 新規のリサイクル事業分野の開拓
2. 新しいリサイクル・回収システムの構築
3. 廃太陽光パネルリサイクル事業の展開

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 人手不足や後継者問題の深刻化
2. 政府の民間企業に対する賃上げ要求に対する動向
3. 金利の動向



滝口木材 株式会社  
【いわき市】

取締役会長

滝口 彰一郎

(木材建材販売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

急激な円安により輸入コストが急上昇し、国内販売に於いて上昇分を吸収できず苦戦が予想される。

**貴社の戦略**

1. 加工度の高い付加価値商品を開発
2. 国産材の取扱いを強化する

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

本年度の木材需要動向。



伊達物産 株式会社  
【伊達市】

代表取締役

清水 建志

(食品製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

1. 物流の効率化
2. 付加価値の高い商品の拡販
3. 不採算商品の終売

**貴社の戦略**

1. 品質の向上
2. 選択と集中
3. 効率化

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 飼料価格の動向
2. 鳥インフルエンザ等の防疫体制
3. インバウンド



テクノメタル 株式会社  
【二本松市】

代表取締役社長

三 浦 哲 夫

(輸送用機械器具製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

緩やかな業界景気の持ち直し及び、原材料・資材・エネルギー価格上昇分の販売価格転嫁の進展に伴い、やや好転する見込み。

#### 貴社の戦略

景気影響による過度な生産量の変動リスクを抑制すべく、取引先、製品品目の分散化戦略を引続き推進する。

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 2024年問題の業界への実質的な影響
2. 働き手不足
3. 為替の動向



株式会社 同仁社  
【福島市】

代表取締役社長

村 上 徹

(生活関連サービス業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

1. 顕在化した上昇・現状維持・減少する各事業に的確に対応し、売上・生産見通しは現状を維持する
2. 人件費の急激な上昇、資機材費の高騰、設備投資の減価回収などで、採算状況は厳しくなる

#### 貴社の戦略

1. 「清潔と快適をクリエイトし社会に貢献する」ために、従業員一丸となり常に笑顔の上昇（常笑）志向で、お客様に選ばれる会社であり続ける
2. 事業部間協働によるトータル営業とDXへの取り組み強化による生産性向上により一人一人の付加価値を上げる
3. リース・レンタルを通じたSDGsへの取り組みを継続する

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 賃金上昇（最低賃金価格も含め）の動向
2. 物価上昇に伴う景気動向
3. 人手不足への対応策



東北ネチ製造 株式会社  
【いわき市】

代表取締役

関 口 龍 一 郎

(製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉資源高。

#### 貴社の戦略

人財育成の強化。

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

福島県内における風力発電プロジェクト。



東洋システム 株式会社  
【いわき市】

代表取締役

庄 司 秀 樹

(電子応用・電気計測機器製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
好転する

〈理由〉

自動車メーカーによる設備投資が加速しており、大型受注が数件決まった事と受託評価ビジネスに於いても併せて受注が増大した事から売上拡大へと繋がった。

**貴社の戦略**

2050年に向けてのカーボンニュートラルへの取組の一つとして、省エネタイプの充放電装置を開発（特許済）し、2024年から積極的に客先に販売開始し、2030年までにはこの省エネタイプの充放電装置を各お客様への導入を目指す事で競合他社との差別化を図る。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

トランプ氏がアメリカの大統領になった事で、今後日本の自動車メーカーの動向を注目したい。また、完全電動化に舵を切っていた、国内自動車メーカーの今後の動向も気になる。アメリカから関税を掛けられる事から北米へ進出する車メーカーや電池メーカーが今後でて来る可能性も否めないと思っている。



株式会社 トプコンオプトネクスス  
【田村市】

代表取締役社長

村 松 克 彦

(光学機械器具・レンズ製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

〈理由〉

米大統領選挙の動向や中国景気など先行き不透明な状況であるが、市中在庫の安定化やインフラ需要が回復していくと予測。

**貴社の戦略**

1. 人材教育、育成
2. デジタル化および自動化による生産性向上

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

労働人口減少に対する官民連携の取り組み。



トミー 株式会社  
【いわき市】

代表取締役

川 口 展

(歯列矯正装置製造販売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

〈理由〉

販売代理店の在庫調整がしばらく続くことが予想されるため。

**貴社の戦略**

次の新製品の開発。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

東電処理水放出に伴う風評被害。



トヨタカローラ福島 株式会社  
【郡山市】

代表取締役社長

佐藤 良也

(自動車販売業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

生産停止していた車種の生産再開により売上増加が期待されるが賃金等経費増加しており、採算面では前年並の予想。

#### 貴社の戦略

環境の変化に適応し、持続的に発展できる企業を目指す。

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

ECV車の普及、福島県の人口減少。



株式会社 トライアンプ  
【須賀川市】

代表取締役社長

半澤 浩樹

(人材派遣業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

受注・案件は引き続き増加して行くが、諸々のコスト増加、またそれに伴い賃金のベースアップを推し進めて行く為採算は一時的に悪化する。

#### 貴社の戦略

1. 利益確保の為の業務改善、サービスの質の向上に取り組む
2. またお客様のニーズ、社会環境・労働環境に合った新サービスをグループ一丸となって展開して行く

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

育成就労制度への移行の情報。



株式会社 ナプロアース  
【伊達市】

代表取締役

池本 篤

(自動車部品卸売業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

自動車業界における流通量の減少に伴い廃車の発生台数も低迷。国内外からの自動車中古部品のニーズは高いが十分に供給できていない。

#### 貴社の戦略

営業部門の強化

商圏拡大や、お取引様業種拡大により案件数増台を図る。生産性を向上し更に付加価値をあげ、リサイクル率を高める。

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

海外からのニーズが強まる中、県内での自動車アフターマーケット市場がどのように推移していくのか。



成田食品 株式会社  
【相馬市】

取締役会長

佐藤 義信

(食料品販売業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

〈理由〉

コロナ禍もおさまり販売高も徐々に増に転じているが、電気・ガス・原油価格等の諸物価があまりにも高騰している。財務データを考慮・重視し、採算ベースを確保していきたい。

#### 貴社の戦略

1. 社員の意識改革を図ることにより、営業体制を見直し営業情報の収集と分析を進め、新商品開発及び生産販売の拡大を進める
2. 販売増収を目標として、それとともに対応するコストを見直し、採算を図る
3. 外国人労働者の雇用拡大と環境整備及び研修の充実を図る

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 原材料及び電気・ガス・原油価格等の高騰化の動向とその対策について
2. 人口減少と高齢化による消費人口の減少・市場縮小とその対策について
3. 異常気象による食糧等の生産高とその地域生産分布について
4. 労働人口の減少による人材不足に対する確保とその対策について



株式会社 日ピス福島製造所  
【川俣町】

代表取締役社長

佐野 博幸

(輸送用機械器具製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

〈理由〉

1. 業界での生産状況 (ICE、EV) の不変
2. 受注状況の不変
3. 原材料費、電力費の変動幅小

#### 貴社の戦略

1. SDGs、カーボンニュートラルへの取組み (コークス使用量削減)
2. 若手人財の採用・育成
3. 生産性向上、原価低減活動の推進
4. 4s+ 簇活動による工場変革活動

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 業界の生産動向、変動
2. 為替変動、輸入品、諸物価の変動
3. 賃上げ、実質賃金改善による経済循環
4. 水素利活用の更なる展開



日本全薬工業 株式会社  
【郡山市】

代表取締役社長

福井 寿一

(医薬品製造業)

#### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

#### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

〈理由〉

当社の原材料や製商品については輸入品比率が高く、円安水準の長期化による影響は大きいコスト削減や生産性向上に向けた取組を実践し、前年を上回る営業利益を確保見込み。

#### 貴社の戦略

1. ニーズの高い商品の売上増強に注力し、市場シェア拡大を図る
2. デジタル技術の導入により生産性を高める

#### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 飼料高騰の続く畜産業界の動向
2. 為替相場の動向 (アメリカの利下げと日銀の利上げに関する動向)
3. 賃金上昇率



根本通商 株式会社  
【いわき市】

取締役社長

根本 克 頼

(卸小売業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

ガソリン減販傾向は継続していくも、生コン需要は売り上げも需要とともに改善に転じ、採算状況は好転していく。

### 貴社の戦略

1. カーライフ事業の拡大
2. 水素事業の販売拡大と低コスト化
3. 高強度で高品質の生コンの安定生産

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

新エネルギーモビリティ事業。



野地 株式会社  
【川俣町】

代表取締役社長

野地 一 吉

(合繊維物製造業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

2023年から製造費用が増加したところを加工料金に転嫁することによって売上はあがり、採算性がとれるようにした。

### 貴社の戦略

方針策定書を基に生産性、品質、納期を向上していく。

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

衣料品の市況、エネルギー（電気、重油）の単価



株式会社  
ハニーズホールディングス  
【いわき市】

代表取締役社長

江 尻 英 介

(婦人服小売業)

### 売上・生産見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

### 採算見通し

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

外部環境の変化に応じサプライチェーンを最適化することで品質に対する価格優位性を維持できる見通し。

### 貴社の戦略

1. 商品力、販売力の強化
2. 業務効率化、物流機能の強化
3. EC 事業のさらなる拡大

### 県内経済あるいは業界における最大関心事

1. 為替変動
2. 物価上昇の影響
3. 賃金上昇の影響



株式会社 福島アスコン  
【二本松市】

代表取締役

内藤 哲太郎

(アスファルト混合物製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
好転する

〈理由〉

アスファルト製造設備を更新し安定稼働を継続させているとともに、現在、次世代に向けた経営組織体制の見直しやDX推進等を着実に進展させており、2025年度については好転するものと期待している。

**貴社の戦略**

1. 道路の解体⇒廃棄物収集・運搬⇒アスファルト製造⇒道路の工事までワンストップで対応できる組織体制を構築していく。
2. DX推進による業務効率化や生産性向上を促進するとともに、役職員の職場環境改善にも努め、人材の育成・確保を図っていく。
3. 地域社会における企業市民としての社会的責任を果たし、自社の事業に「誇り」を持てる企業風土を醸成する。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

若い人材が「福島県で仕事をしたい」と感じてくれるような魅力ある福島県にしていかなければならない。そのための経済政策にも期待したいし、我々の業界としても必要な変革を前向きに実践していく必要があると感じている。



福島県南酒販 株式会社  
【郡山市】

代表取締役社長

山口 哲行

(酒類・食品卸売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

〈理由〉一昨年までのコロナ禍からの回復基調については一段落し、一方では、家庭用を中心に買い控えが顕著になっていますが、4月に行われる見通しのビール類等の価格改定に的確に対応することにより、ある程度の金額は確保できるものと考えています。採算については、続いている取り扱い商品のメーカー値上げに呼応し、コストオンによる粗利益率のアップを図る必要があると考えます。

**貴社の戦略**

1. コロナ禍で陥った苦境から脱するため策定した「3か年経営改善計画」を着実に進めていく
2. 特にコストオンの確実な実施と、経費の洗い出し

3. 物流面の一層の合理化・共同配送の実現

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 飲食店をはじめとした多くの業界での人手不足は、今後ますます経済全般にとつての足枷になるのではないかと懸念しています（当社も例外ではありません）
2. 業界としては、コストオン（転嫁）、物流問題、大手ドラッグストアや量販店の県内進出など、多くの懸念事項がありますが、昨年2月19日に厚生労働省から発出された「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」に注目しています。当業界が懸念していたような、飲酒に対する厳しい表現はありませんでしたが、国の政策として「致酔性飲料」に対する社会的管理の要請が高まっており、アサヒビール社の「スマドリ」などの取り組みが出ています。当社は、酒類販売業者としての社会的責任を果たすとともに、酒類の「伝統と文化」としての面を大事に行きたいと考えています



福島製鋼 株式会社  
【福島市】

代表取締役社長

登坂 明弘

(輸送用機械器具製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや好転する

〈理由〉

賃金上昇が浸透、一方で物価上昇圧力が徐々に鎮静化し、消費者マインドが改善。国内経済の回復により、自動車（商用車）及び鉄道関係の生産増加を見込む。ただし、海外情勢は不透明感が続くことから需要減速リスクは残る。

**貴社の戦略**

1. 先進技術活用による自動化・省力化の推進
2. モノづくり現場改善を主としたコスト競争力の強化
3. 品質管理体制の向上
4. モノづくり人材の育成（多能工化）

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

水素活用、電気自動車と自動運転の進化等、技術革新に伴う市場変化。



株式会社 福島製作所  
【福島市】

代表取締役社長

**太田 光一**

(産業機械製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

1. グラブバケット本体の受注環境は今後も堅調の見込み
2. グラブバケット、船用機器のアフターサービスも堅調
3. 水力発電関係のサービスマーケットは拡大傾向が継続

**貴社の戦略**

1. グラブバケットについては、生産性向上も含めたコストダウンを継続
2. サービス部門と水力発電分野の体制拡充

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

少子高齢化が進む中で、確実な人材確保をするための女性や高齢者、海外人材の積極的な登用や、新卒者が魅力を感じる労働環境の整備。



福島トヨペット 株式会社  
【郡山市】

代表取締役社長

**佐藤 修朗**

(自動車販売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

生産台数の回復により新車受注残の解消、売上増加が見込まれる。

**貴社の戦略**

組織再編によるグループ協業の推進と事業の効率化。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

EV化の動向と自動運転技術の進歩。



フクデン 株式会社  
【いわき市】

代表取締役

**武藤 靖典**

(産業用自動化設備製造)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

昨年度に引続き原材料の度重なる値上げに対し価格転換にタイムラグがあり減益を余儀なくされている為。

**貴社の戦略**

新事業である AGV（無人搬送）物流倉庫自動化事業（設計、製造、販売）を弊社海外法人（子会社）と共に推進させる。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 自動車業界 EV 化シフトに伴う日系自動車業界の動向
2. 物流の2025年度問題と物流 DX の動向
3. 為替相場の動向



株式会社 プレイノベーション  
【郡山市】

代表取締役社長

菅 家 元 志

(情報通信業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

人財育成のDXに現在、注力しており、その効果が2025年には出てくる見込みであり生産性の向上が期待されるため。

**貴社の戦略**

1. 生産性向上へ向けた人財育成への投資
2. 顧客基盤拡大に向けたマーケティング・営業
3. 最新テクノロジーの調査研究・普及
4. 自社 AI サービスの研究開発
5. パートナー企業との更なる協業

**県内経済あるいは業界における最大関心事**  
各事業者のデジタルや人財、新規事業への投資状況に関して。



保土谷化学工業 株式会社  
郡山工場

【郡山市】

執行役員 郡山工場長

武 居 厚 志

(製造業、化学工業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

引き続き、「ドル高・円安」による輸出増があるものの、原材料の輸入コスト増+物価上昇の影響が続く可能性があるため。

**貴社の戦略**

新規設備投資、既存設備増強、地域貢献。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**  
水素を活用としたビジネスの展開。



マツモトプレジジョン 株式会社  
【喜多方市】

代表取締役社長

松 本 敏 忠

(精密機械部品製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

2024年度中は取引先の在庫調整などで受注影響を受けていたが、2025年度は回復を予定している。

**貴社の戦略**

2024年度同様にサステナブル経営（環境、社会、経済の持続可能性への配慮）を考慮した企業価値向上への取り組み。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**  
DX と GX の取組み推進。



丸三製紙 株式会社  
【南相馬市】

代表取締役社長

神 山 敦  
(紙パルプ製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

〈理由〉

弊社主力の段ボール需要は、底堅く推移はするものの、基本的な人口減少の影響で前年対比での大きな伸びは期待できない。ただ、将来的な環境対応を含めた設備投資には万全の体制をとってきており、更なる生産性のアップにより、売上・収益の微増への努力は続けていきたい。

**貴社の戦略**

1. 今期の設備投資をベースに増産体制を整え、一人あたりの生産性アップを図り、需要の伸びが期待できない中でも、収益確保に重点をおいた経営をすすめていく
2. エネルギー転換を含めた環境対策を計画通りにおし進め、地元と共存、共栄していく事のできる企業を目指す

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 年々、新規採用が難しくなっている
2. 県内経済の活性化のためにも、若者の県外流出を食い止め、労働人口を確保していく施策が必要と思う
3. 企業誘致だけでは経済の回復は難しいと思う



株式会社 マルト  
【いわき市】

代表取締役社長

安 島 浩  
(食品小売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
変わらない

〈理由〉

少子高齢化と人口減少による労働力の減少と異業種間含む他社との競争がある為。

**貴社の戦略**

1. 地元へ愛される店づくり
2. 競争に勝てる改装と新モデル店舗づくり

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. IT活用による業務のDX化
2. 労働人口の減少による出店制約や既存店運営の困難化



マルナカ 株式会社  
【二本松市】

代表取締役社長

遊 佐 憲 雄  
(建設業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉  
悪化する

〈理由〉

政局不安定から金融市場も不安定となり、民間などの投資意欲が減少⇒経済が回らないなど、負のスパイラルへ突入するのではと危機感を持っている。

また、アメリカの新大統領の影響が、どの程度日本経済に影響を及ぼすのか予想するのは難しい。

**貴社の戦略**

1. 公共事業に依存しない受注確保（民間工事受注確保）
2. 新事業による事業拡大（M&A など）
3. 新事業創出（海外事業、新工法などへの投資）
4. 人材育成によるスキルアップ（幹部、リーダー、若手研修）

**県内経済あるいは業界における最大関心事**  
県内経済

1. 政局不安定による予算執行の遅れ
2. 人口減少、若者の慢性的な福島県離れ
3. 円安、資材高騰による民間投資意欲減少  
業界における関心事
  1. 働き方改革の影響
  2. 慢性的な人財不足



三井ミーハナイトメタル 株式会社  
伊達鑄鋼事業部 伊達製鋼所  
【伊達市】

取締役 事業部長

**村上昌也**

(鑄鋼品製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

国内外設備投資の復調により発注増による売上、生産増に期待する。資材、人件費等の上昇により採算状況は変わらないものとする。

**貴社の戦略**

1. 脱炭素社会への製品提供による参画
2. 既存顧客の新規製品への参入

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

福島駅西口イトーヨーカドーの跡地利用及びパワーシティピボットの一部閉店による西口の空洞化、及び東口再開発の遅れによる福島駅周辺の利便性継続方法等。



株式会社 彌満和製作所  
福島工場

【福島市】

工場長

**安部正弘**

(精密切削工具製造業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや悪化する

〈理由〉

2024年に引き続き原材料や資材の高騰の影響があり、世界規模の戦争が長引いているリスクがある。

**貴社の戦略**

今まで輸出していない国に対し商社と一緒にキメの細かい商品説明を行い当社品のメリットを理解いただく。

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

業界に限ったことではないがDX化を進めて業務のスピード化とコストダウンをはかりたい。さらにデジタルデータを進めて次期戦略を組み立てやすくなるようにしたい。



株式会社 ヨークベニマル

【郡山市】

代表取締役社長

**大高耕一路**

(小売業)

**売上・生産見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

やや好転する

〈理由〉

物価高の影響はあるが、7プレミアムや自社工場製造の総菜などで更なる価値向上を図ってまいります。

**採算見通し**

〈2025年は2024年に比べて〉

変わらない

〈理由〉

人件費増加や原材料高騰などの要因はありますが、デジタル等の活用で生産性改善を図ってまいります。

**貴社の戦略**

1. 自社工場製造総菜などデリカテッセンを強化
2. デジタルを活用した生産性改善と購買行動多様化への対応

**県内経済あるいは業界における最大関心事**

1. 景気動向
2. 物価上昇の影響
3. 人員不足
4. 人口減少